

新たな視点を学ぶ

県町村議会議員研修会

(令和4年10月24日)

山形国際交流プラザにおいて、上智大学法学部教授三浦まり氏より「政治分野におけるハラメント防止について」、三菱総合研究所首席研究員松田智生氏より「逆参勤交代が創る山形の未来」と題した講演をいただきました。三浦氏からは、ハラメントが起る要因とその防止策を、内閣府作成の動画を交えながら学びました。松田氏からは「逆参勤交代」という新たな手法による、これからの時代に即した地方創生のあり方についてお聞きしました。大変有意義な研修会となり、今後の議員活動に活かしてまいります。



新型コロナウイルス感染症対策のため、広い会場で間隔をあげ、最前列で受講しました

3年ぶりの開催

舟形町東京友の会開催

(令和4年11月5日)

11月5日(土)、東京都内において、第30回「舟形町東京友の会総会・舟形町民まつり」が開催され、約100名が参加しました。この会は、舟形町出身者や縁故者で首都圏に居住または勤務する方々で組織しており、昭和44年に設立された歴史ある会です。町からは森町長、八楸町議会議長、伊藤県議会議員をはじめ他9名が参加し、ふるさとに想いを馳せながら親睦を深めました。



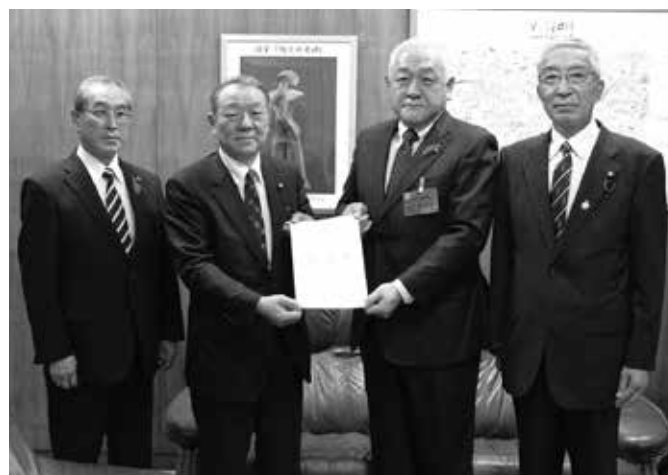
(左から)八楸町議会議長、星川舟形町東京友の会会長、森町長、伊藤県議会議員

議会中継システム導入にむけて

町長へ要望書を提出

(令和4年12月4日)

町民へ開かれた議会や、議員のなり手不足等町議会や議員の直面している課題を鑑みて、行政の効率化の一環として町が進めるデジタル化推進計画を前倒しし、「議会中継(LIVE・録画)システム」の令和5年度中の導入を検討するよう、森町長へ要望しました。



八楸議長、奥山副議長、斎藤議会運営委員長より森町長へ要望書を提出

舟形町固定資産評価審査委員会の選任に同意



かなうち のりお 叶内 範夫氏 (長沢第1)

任期は 令和5年2月23日より 令和8年2月22日まで

人権擁護委員に委嘱



きじま まき 木島 真紀氏 (洲崎)

任期は 令和5年1月1日より 令和7年12月31日まで

人権擁護委員法に基づき、山形地方務局からの候補者の推薦依頼により提案され、9月定例会において推薦に同意しました。この度正式に法務大臣から人権擁護委員に委嘱されました。

陳情

12月定例会で審査した陳情は次のとおりです。安全・安心の医療・介護実現のため、ゆとりある提供体制と処遇改善を求める意見書の提出に関する陳情

陳情者 山形県医療労働組合連合会 採 択

執行委員長 渡辺 勇仁

意見書

安全・安心の医療・介護実現のため、ゆとりある提供体制と処遇改善を求める意見書 (右記の意見書を政府関係機関に提出しました)

議会のつごき

- 10月 総務文教常任委員会行政視察(5日) 全員協議会 議会地域活性化特別委員会 議会広報常任委員会 宮城県蔵王町議会行政視察来町 令和4年度山形県町村議会議員研修会 舟形大蔵戸沢間道路整備促進期成 同盟会現地調査会
11月 山形県懇話会 第30回「舟形町東京友の会」総会 第66回町村議会議長全国大会 産業振興常任委員会行政視察(15日) 国道13号泉田道路開通式典 産業振興常任委員会 議会運営委員会 議会地域活性化特別委員会 令和4年度最上地域ふるさと連合会総会 議会運営委員会 議会地域活性化特別委員会
12月 12月定例会(8日) 議会広報常任委員会

紙面の都合上、主な行事を抜粋し、掲載しています。その他、各議員が各地区行事等に参加しています。

表紙のことば

内山町内会で、無病息災・五穀豊穡を願い、小正月行事の「おさいど」が子供会と町内会で行われました。各家庭から持ち寄せられた古いお札や正月飾りが入れられたものと、新型コロナウイルスの収束を願った2つが作られました。令和2年1月に国内で初めて感染者が確認されてから3年が過ぎ、1日も早く以前のような生活に戻るようお願いしておきます。ぜひ、今後も「おさいど」の他にもたくさんの方の伝統行事があります。ぜひ、今後も残してほしいものです。

議会だよりふながたの表紙写真を募集します。

「議会だよりふながた」を、住民参加型のより身近な広報誌とするため、表紙の写真を募集します。

- 応募方法: 写真データを議会事務局へ持参するか電子メールで送付してください。
問合せ: 舟形町議会事務局 32-0030 (直通) gikai@town.funagata.yamagata.jp

次回の定例会は 令和5年3月7日(火)~15日(水)までの予定です。